2022年度 学校法人立教女学院収支決算について

(学校法人会計 参考資料)

- 資金収支計算
 - ①毎会計年度、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入および支出の内容を明らかにする。
 - ②当該会計年度における支払資金(現金等)の収入および支出のてん末を明らかにする。
- 事業活動収支計算

学校法人会計基準の一部改正により2015年度から作成することになった収支計算書です。企業会計で言うところの「損益計算書」に当るものです。 学校法人会計における事業活動収支計算書は、3つの活動(I.教育活動、II.教育活動外の経常的な活動、II.その他の活動)を明らかにしています。

- ①毎会計年度、一会計年度中の事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにする。
- ②基本金組入後の均衡状態が保たれているか否かを計算・表示する。
- ・法人の一会計年度における収支均衡状態を測定し、経営状況を明らかにするものであり、 資金の動きはないが実質的には損益となるもの(現物寄付、減価償却等)の情報を含んでいるが、
 - 資金の動きはあっても実質的に損益とならないもの(借入金等収入、施設・設備関係支出等)の情報は含みません。
- 貸借対照表(決算時の提出書類)
 - ①年度末における学校法人の財政状態(財産の状態)を表示する計算書です。
 - ・資産とは、教育研究活動に使用される学校法人の財産です。
 - ・負債とは、将来返済しなければならない債務です。

2022年度資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部 2年度決算額 21年度決算額 差型 学生生徒等納付金収入 1,281,93 1,249,906 32,027 手数料収入 32,602 34,408 △ 1,806 寄付金収入 122,048 155,772 $\triangle 33,724$ 補助金収入 533,042 567,869 △ 34,827 資産売却収入 付随事業·収益事業収入 54,026 46,325 7,701 受取利息·配当金収入 34,272 28,773 5,499 雑収入 24,103 \land 21.094 45 197 借入金等収入 250 750,000 \triangle 749,750 前受金収入 134,600 137,306 $\triangle 2,706$ その他の収入 1.073.360 3,047,498 \triangle 1,974,138 資金収入調整勘定 $\triangle 152.895$ $\triangle 200.323$ 47,428 収入計 3,137,341 5,862,731 2,725,390 前年度繰越支払資金 $\triangle 90,471$ 1,046,594 1,137,065 4 183 935 $\triangle 2,815,861$

翌年度に入学予定の児 童生徒等から受け入れ る授業料や入学金など です。

収入として計上したが 未収となっているもの や、前受金収入として 前年度までに既に受け 入れている収入を差し 引くことにより、資金の 収入額を調整するため のものです。

(単位:千円)

科目 22年度決算額 21年度決算額 差異 人件費支出 1,385,020 \triangle 68,337 1.453.357 教育研究経費支出 482,608 622,838 \triangle 140,230 管理経費支出 89,292 121,799 △ 32,507 借入金等利息支出 6,042 2,587 3,455 借入金等返済支出 250 70,430 \triangle 70,180 △ 1,668,747 施設関係支出 76,331 1,745,078 設備関係支出 85,123 190,908 $\triangle 105,785$ 844,841 資産運用支出 38.874 \triangle 805,967 その他の支出 1,092,568 960,612 131,956 予備費 資金支出調整勘定 33,849 60,116 26,267 支出計 3,222,259 5,953,202 ,730,943 翌年度繰越支払資金 961.676 1.046.594 84,918 2,815,861 支出の部位 6 999 796

女出の部

教育研究用の機器備品、 その他の機器備品、図 書などを取得するため の支出です。

支出として計上したが 未払となっているものや、 前払金支払支出として 前年度までに支払って いる経費を差し引くこと により、資金の支出額を 調整するためのもので す。

土地、建物、構築物などを取得するための支出です。

貸付金の回収額、

等の収入です。

特定の目的のための

引当金の取り崩し額

より良い教育研究 サービスを提供する ために、資金を積み 立てるための支出で す。

(翌年度繰越支払資金)

●資金収支の翌年度繰越支払資金は961,676千円で、前年度比84,918千円の減少となっています。

2022年度事業活動収支計算書

学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含みます。収入(経常収入)の64%を占めます。

教職員に支払われ る給与などのことで す。収入(経常収 入)の69%が充てら れています。

経常的な事業活動 収支のうち、教育 活動外収支を除い たのも。

経常的な事業活動 収支です。

特殊な要因によっ て一時的に発生し た臨時的な事業活 動収支です。

			(単位:千円)	
教育活動収支				
科目	22年度決算額	21年度決算額	差異	
学生生徒等納付金	1,281,933	1,249,906	32,027	
手数料	32,603	34,408	△ 1,805	
寄付金	112,889	148,049	△ 35,160	
経常費等補助金	485,986	471,747	14,239	
付随事業収入	54,026	46,325	7,701	
雑収入	24,102	45,197	\triangle 21,095	
教育活動収入計	1,991,539	1,995,632	△ 4,093	
人件費	1,403,539	1,405,708	△ 2,169	
(退職給与引当金繰入額)	(22,173)	(27,724)	$(\triangle 5,551)$	
教育研究経費	790,183	874,110	△ 83,927	
(減価償却額)	(307,341)	(249,466)	(57,875)	
管理経費	107,146	138,487	△ 31,341	
(減価償却額)	(18,154)	(17,520)	(634)	
徴収不能額等	264	18	246	
教育活動支出計	2,301,132	2,418,323	△ 117,191	
教育活動収支差額	\triangle 309,593	△ 422,690	113,097	

教育活動外収3 22年度決算額 21年度決算額 受取利息·配当金 33,884 27,582 6,302 その他の教育活動外収入 教育活動外収入計 33,884 27,582 6,302 借入金等利息 6,042 3,455 2,587 その他の教育活動外支出 教育活動外支出計 2,587 6,042 3,455 教育活動外収支差額 3,715 27.842 24,127 経常収支差額 △ 281,751 398,563 116,812

22年度決算額 21年度決算額 資産売却差額 その他の特別収入 56,454 106,130 $\triangle 49,676$ 特別収入計 56,454 106,130 △ 49,676 資産処分差額 \triangle 87,767 10,679 98,446 その他の特別支出 166 1,236 △ 1,070 特別支出計 10,845 99,682 \triangle 88,837 特別収支差額 45,609 6,449 39,160

予備費	0	0	0
基本金組入前当年度収支差額	△ 236,142	△ 392,114	155,972
基本金組入額合計	0	\triangle 1,080,439	1,080,439
当年度収支差額	△ 236,142	$\triangle 1,472,553$	1,236,411
前年度繰越収支差額	\triangle 4,180,266	$\triangle 2,707,713$	$\triangle 1,472,553$
基本金取崩額	81,340	0	81,340
翌年度繰越収支差額	$\triangle 4,335,068$	\triangle 4,180,266	$\triangle 154,802$

入学検定料や証明 書発行等手数料の 収入です。

学生生徒等の教育研 究のために支出する経 費です。

総務、人事、財務、 経理等の業務に要す る経費、教職員の福 利厚生のための経費 などです。

経常的な財務活動お よび収益事業に係る事 業活動収支です。

良好な教育環境を継続して維持すべき資産 に対して優先的に確保すべき金額です。

●事業活動収入計は2,081,877千円であり、事業活動支出計は2,318,019千円となり、 基本金組入前当年度収支差額は236,142千円の支出超過となりました。

2022年度貸借対照表

(単位:千円)

			(1)
資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	8,122,747	7,960,063	162,684
有形固定資産	6,451,707	5,061,195	1,390,512
特定資産	1,263,046	2,493,946	$\triangle 1,230,900$
その他の固定資産	407,994	404,923	3,071
流動資産	1,003,907	1,259,056	$\triangle 255,149$
資産の部合計	9,126,654	9,219,119	$\triangle 92,465$

土地、建物、構築物、機器備品及び図書等に代表される固定資産の取得額です。

事業活動収支により算出される運転 資金として恒常的 に保持すべき資金 の額です。

負債の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	
固定負債	1,421,423	765,087	656,336	
流動負債	297,283	417,828	$\triangle 120,545$	
負債の部合計	1,718,706	1,182,915	535,791	
純資産の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	
基本金	11,743,016	10,743,917	999,099	
第1号基本金	11,555,016	10,555,917	999,099	
第4号基本金	188,000	188,000	0	
繰越収支差額	\triangle 4,335,068	\triangle 2,707,713	\triangle 1,627,355	
翌年度繰越収支差額	\triangle 4,335,068	$\triangle 2,707,713$	$\triangle 1,627,355$	
純資産の部合計	7,407,948	8,036,203	\triangle 628,255	
負債及び純資産の部合計	9,126,654	9,219,119	\triangle 92,465	

「注記」より抜粋

- 減価償却額の累計額の合計額 5,903,514千円
- ・翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 800,116千円